みずのわ

学校だより
【第８号】
令和８年 10 月 29 日（木）
石巻市立石巻小学校
【ホームページ】

「実りの秋」と「幸せな未来」へ

１０月１７日の学習発表会には、多くの保護者の皆様にご来校いただき心より感謝申し上げます。

今回の発表会では、各学年が趣向を凝らした朗読や歌、合奏、そして総合的な学習の時間の成果発表が行われました。本行事の意義は、子供たちが「自分らしさを表現し、考えて行動する」姿を通じ、日頃の確かな成長を見ていただくことにあります。学びを表現するは、子供たちの学びをより深く確かなものへとつながります。当日に向けて子供同士も互いに高め合い、学び合う貴重な機会ともなりました。低学年の子供たちが、高学年の堂々とした演技や工夫に満ちた発表に強い「あこがれ」を抱き、未来の自分たちの姿として新たな「目標」を設定していく。この素晴らしい石巻小学校の一体感こそが、本校が大切に誇れる唯一無二の「学校文化」と考えます。



発表会で得た達成感や仲間との一体感は、これからの学校生活を支える大きな自信となると信じています。教職員一同、今後も子供たちの主体的な挑戦を全力で支え、背中を押し続けてまいります。引き続き、本校の教育活動への温かい御理解と御協力をよろしくお願いいたします。





さて、今月と１１月を合わせ、学校では地域や専門家の方々と連携した防災学習を計画しています。防災学習のねらいは「幸せな未来をつくること」ですが、災害は時と場所を選びません。だからこそ、学校だけでなく、地域、家庭との連携を基にした訓練を行うことになります。また、それぞれ感じたことを話題として取り上げていくことが重要であると考えます。

私事で恐縮ですが、かつて子供が幼い頃、海外の大津波の映像を見て「大きな津波が来たとき自分はどうすればいいの？」と聞いてきたことがありました。私は「学校へ逃げるしかないかな。そんなに大きいのは来ることはないよ」と、深く考えずに答えました。しかしその７年後、東日本大震災が起きた際、どうしようか迷わっていたときにこの時の会話を思い出し、最後は学校を避難場所に選んだとのことでした。「備えあれば憂いなし」という言葉はありますが、何気ない一言もまた備えにつながります。御家庭でも地震や津波に限らず「我が家の避難先」について、御家族で会話の時間を持っていただければ幸いです。

１１月は伝統文化週間も予定されています。礼を尽くすことで自分自身の心の整理と相手への思いやりにもつながります。朝会でも取り上げる予定ですが、教職員はお手本となり、学校文化の継承に努めていきたいと考えます。

※本校ホームページのＱＲコードを作成しました。ぜひ、御覧ください。